

ワーク① 経営者コミットメント

事例企業2：人材サービス会社 キャリア太郎・カンパニー

従業員：100人

企業概要：キャリアコンサルタントを様々な所に提供し、キャリアに関わる仕事を支援。

事業内容：企業分野・教育分野・就労支援施設などでのキャリアコンサルティング、キャリア研修、人事育成支援、各種事務作業

企業理念：一人ひとりの人生に、キャリア充実を通じた生きる喜びを提供する。

課題：社会的認知度が低く、顧客獲得に苦戦をしている。収益性が高くはない。

導入後の結果が分かりにくいとの声が多い。

営業力を高めたいが、営業研修などでは効果が出ていない。

営業させられることに不満を感じキャリアコンサルタントの定着率が低い。

ポイント1

経営者のコミットメント（誓約、約束、賛同）を引き出しましょう。（15分で練習）

- 1、関係構築
- 2、問題把握
- 3、具体的展開にて、資料を活用
- 4、方策の実行で、「経営者コミットメント」「社内の意識醸成」の内容を詰める。

ポイント2

セルフ・キャリアドックの簡単な内容と効果を説明できるとOKです。

- 1、従業員のキャリア形成を促進・支援することができる。
- 2、共通のキャリア上の課題（育休・産休、介護の不安など）を取り扱い、目線合わせや体制づくりができる。
- 3、導入企業も紹介すると良いでしょう（別紙参照）

ポイント3

実際の提案では、セルフ・キャリアドックの費用・期間・注意点を事前に考えましょう。

- 1、事前に費用（打ち合わせ、セミナー研修、ファシリテーター、個別相談）の費用を考えておく。（相場などは特にありません）
- 2、契約書を整備しておく。
- 3、守秘義務・相談場所・目標・効果測定などを想定しておく良いでしょう。